様式第１号(第６条関係)

記入例

消防防災製品等推奨申請書

・事前相談で要件確認が終了まで日付は空欄。後日担当者と調整します。

令和〇年〇月〇〇日

一般財団法人日本消防設備安全センター
理事長　　〇　〇　〇　〇　殿

・押印は不要です。

(申　　請　　者)
住　　所　〒105-0001 東京都港区虎ノ門２－９
法人の名称　株式会社　〇〇工業
代表者職氏名　代表取締役社長　●●△△
電話番号　０３－３５０１－〇〇〇〇

消防防災製品等の推奨を受けたいので、消防防災等推奨規程（平成18年消安セ規程第14号）第６条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

・本製品の対象とその効果を記入してください。

製品等の名称	感震ブレーカー(簡易型)
製品名・型式記号	フェスク１号・ＡＢ型
主な用途	戸建て住宅、マンション、福祉施設、店舗, その他事業所等の電気火災を防止する。
製品等の概要	・漏電を検知したら瞬時に警報を発してお知らせする。 ・ワンタッチのため取扱いが簡単で点検が容易である。 ・取付、取り外しの専門工事や維持管理費が不要。 ・増改築にもそのまま対応できるため経済的。 ・内閣府「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン
特記事項	

・感震ブレーカー(簡易型)が内閣府ガイドラインに適合など、推奨を希望する機能、性能のポイントを記載してください。

※　受付欄	※　備考欄

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
　　２　※印の欄は、記入しないこと。

様式第１号の２（第６条関係）

・推奨申請書(様式第１号)と同日又はそれ以前の日付を記入
・事前に担当者と調整します。

消防防災製品等の推奨申請承諾書

令和〇年〇月〇日

販売店等が推奨申請する場合は、
① 特許権者、製造者との関係の確認（契約書等）
② 申請に必要な書類等(試験データ、製造方法、品質管理、出荷検査方法等を記載した説明書、QC 工程表、賠償責任保険証明書類等)の現場確認を行うことに関する特許権者等の同意の確認
③ 推奨後の製品管理情報(型式変更、廃止等)提供の同意の確認
などについて、特許権者等の承諾が必要となります。

・備考欄を参照してください。

(推奨を申請する消防防災製品等の特許権者※１又は製造者)

所　在　地　〒123-4567 大阪府〇区〇〇９－８－７

法人の名称　〇×〇×ホールディングス　株式会社

代表者職氏名　代表取締役　△△●●

電 話 番 号　０３－４５６７－〇〇〇〇

下記の申請者が、消防防災製品等推奨規程(平成 18 年消安セ規程第 14 号)第 6 条第 2 項の規定に基づき、消防防災製品等の推奨を申請することを承諾します。

記

・推奨申請する販売店等の情報を記入する。

申　請　者	所　在　地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門２－９
	法 人の名 称	株式会社　〇〇工業
	代表者職氏名	代表取締役社長　●●△△
	電 話 番 号	０３－３５０１－〇〇〇〇
製品等の名称		感震ブレーカー(簡易型)
製品名・型式記号		フェスク１号・ＡＢ型
製品等の概要		・漏電を検知したら瞬時に警報を発してお知らせする。 ・ワンタッチのため取扱いが簡単で点検が容易である。 ・取付、取り外しの専門工事や維持管理費が不要。
特　許　番　号　等		・特許 XXXXXXX
特許権者又は製造者と申請者の関係		・販売代理店契約者
特　記　事　項		

・推奨申請する販売店等との関係を具体的に記入する。

備考１　※1「特許権者」とは、特許法(昭和 34 年法律第 121 号)第 68 条の規定に基づき、業として特許発明の実施をする権利を専有する者をいう。

備考２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすることとし、記入欄が不足する場合は、別紙を用いること。

添付書類の作成例1/6

・　「消防防災製品等推奨細則」第２条「申請に必要な書類等」の申請製品に該当する項目を説明します。
・　審査資料となりますので、１冊のファイルにまとめ、目次をつけて提出していただきます。

目　次

Ⅰ　製品説明書

１　概要　・・・　Ｐ１

２　構成　・・・　Ｐ３

３　機能・性能・効果　・・・　Ｐ６

４　利便性・効率性・安全性の向上　・・・　Ｐ７

５　製品の仕様書（製品パンフレット等含む。）　・・・　Ｐ９

６　施工者用説明書、消費者用説明書　・・・　Ｐ11

７　検証データ（第３者機関の証明書類含む。）　・・・　Ｐ17

⑴　各部品の検査結果

⑵　部品の検査機器の性能検査結果

⑶　製品出荷検査方法

⑷　製品出荷の検査機器の性能検査結果

８　製造工程表（ＱＣ工程表（部品搬入～出荷））及び各作業手順書　・・・　Ｐ32

９　賠償責任保険（写し）　・・・　Ｐ45

10　会社概要（パンフレット等）　・・・　Ｐ47

11　手数料の納付証明　・・・　Ｐ51

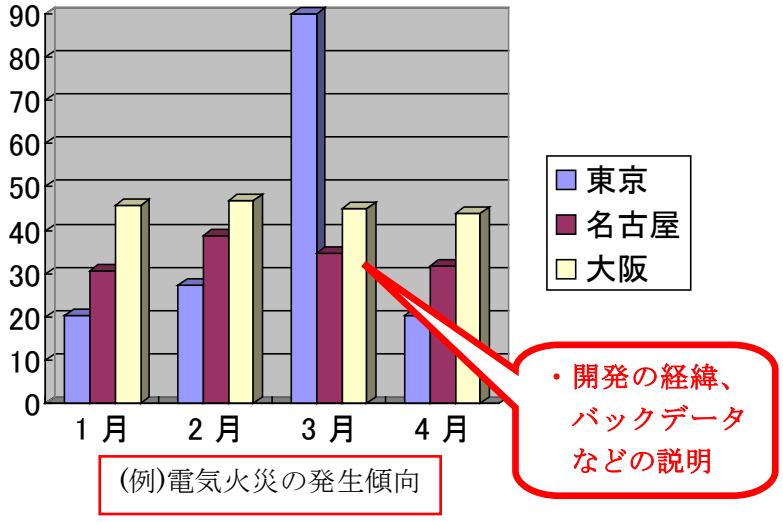
1　概要

感震ブレーカー(簡易型)「センターの友」は,分電盤付近のコンセントに設置することで、一定以上の地震を感知した時に漏電ブレーカーを遮断し、地震に起因して発生する通電火災を防止する機器である。

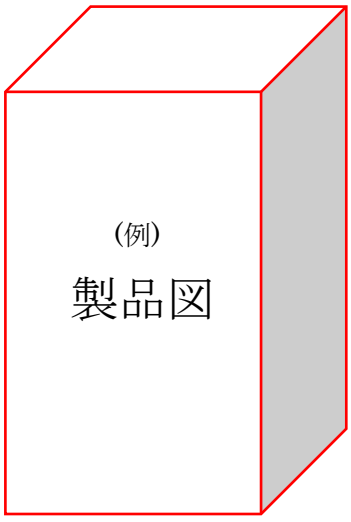
c本製品の主な特長は・・・・・・。

※　製品等の開発経緯やあらましを、わかりやすく、必要に応じて設置や使用のイメージ図・イラスト等とともに、簡潔に説明(記述)してください。
※　パンフレット等の切り取り・貼り付けでも構いませんが、製品等の詳細は、「2　機器の構成」、「3　機能・性能・効果」、「4　利便性・効率性・安全性の向上」の中で説明(記述)してください。

＜概要のポイント＞
・機能・性能・特長(優れた点)
　⇒　推奨要件(1)「消防防災上の利便性・効率性・安全性の向上」の確認
・新たに考案、改良、開発した経緯・理由・ねらい等
　⇒　推奨要件(2)「新たに考案・改良・開発」の説明
・販売開始日、販売方法等
　⇒　推奨要件(3)「供給が適切」の説明



(例)電気火災の発生傾向



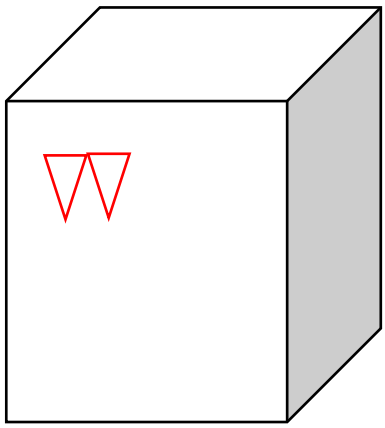
・・(略)・・以上ことから、感震ブレーカー「フェスク 1 号」は電気火災の抑制に大いに貢献する製品となっている。

2　構成

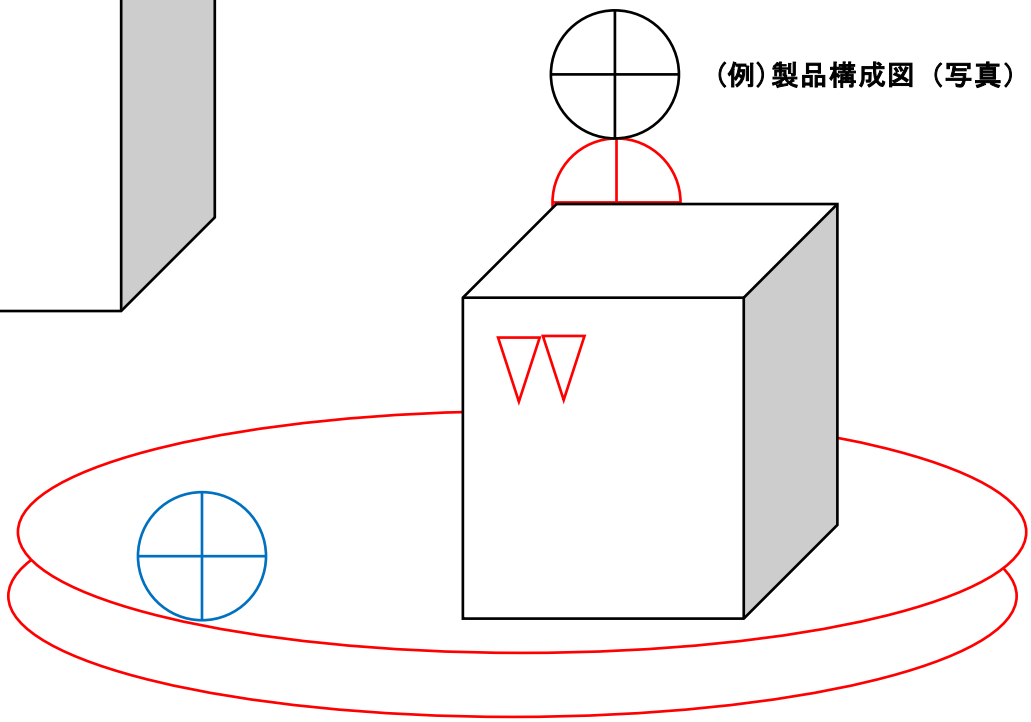
本製品は、入力端子と出力端子が一体化した装置で、付属品のA～Eを接続して設置する。単体の部位やスイッチの名称及び機能については、図1及び写真1～4を参照のこと。また、付属品のA～Eを接続した場合は図2～図4となり、名称及び機能については図5及び写真5～9を参照のこと。図1の起動スイッチを〇秒間長押しすると、電源灯が・・・

※　製品の外観、構造、機器構成、仕様等の概略を、必要に応じて図や写真とともに、説明（記述）してください。
※　特許取得・特許利用等がある場合は併せて説明（記述）してください。
※　仕様が本文で説明しきれない場合、本文は概略として「詳細は別添〇　××参照」として添付してください。
⇒　推奨要件⑴、⑵、⑶等の説明

（例）製品単体図（写真）



（例）製品構成図（写真）



・・（略）・・以上により、他社製の警報器との接続が可能となっている。

3　機能・性能・効果

本製品は、所定の揺れを感知すると既設の分電盤の漏電遮断器が作動して瞬時に電源を遮断する。大規模地震時の電気火災の予防に優れた防災機能・性能を有する製品で電源は〇〇に内蔵し・・・(略)・・・

※　製品等の機能、性能、効果は推奨の重要なポイントとなりますので、図や写真を使ってそれぞれについて丁寧に説明(記述)してください。
※　特許取得・特許利用等がある場合は併せて説明(記述)してください。

⇒ 推奨要件(1)、(2)等の説明

(例)
製品の写真

(例)
内部の写真

・・・(略)・・なお、本製品の機能・性能に関わる参考資料として特許(特願000-000000)の写しを添付する。

(例)
ポイントの説明図

・・(略)・・以上により電気火災の抑制に大きな効果を発揮する。

※　内容が「３　機能・性能・効果」に利便性・効率性・安全性の向上の項目を加えても結構です。

４　利便性・効率性・安全性の向上

本製品は、既設配線を通じて漏電遮断器に信号を送り自動的に遮断することで所定の揺れを感知すると既設の分電盤の漏電遮断器が作動して自動的に瞬時に電源を遮断する。電気用品安全法におけるＰＳＥ適合性検査の対象外であるが準拠した項目について検査を依頼し・・・

※　製品等の利便性、効率性、安全性(消費者、製品本体)を明らかにすることで、購入者の適正な選択につながります。図や写真を使ってそれぞれについて説明（記述）してください。
※　推奨委員会での審査ポイントとなりますので、項目ごとに丁寧な解説が必要となります。

⇒　推奨要件(1)、(3)、(4)等の説明

(例)
安全性に関するデータ

(例)
安全性に関する部品写真

・・・購入者からの緊急連絡に対応するため、取扱説明書やパンフレットに問合せ連絡先(０００－０００－００００)を明記しており、土日を含む２４時間対応することとしている。(p00 取扱説明書、p00 パンフレット参照)

・・(略)・・以上により従来品に比べ安全性が大きく向上する。

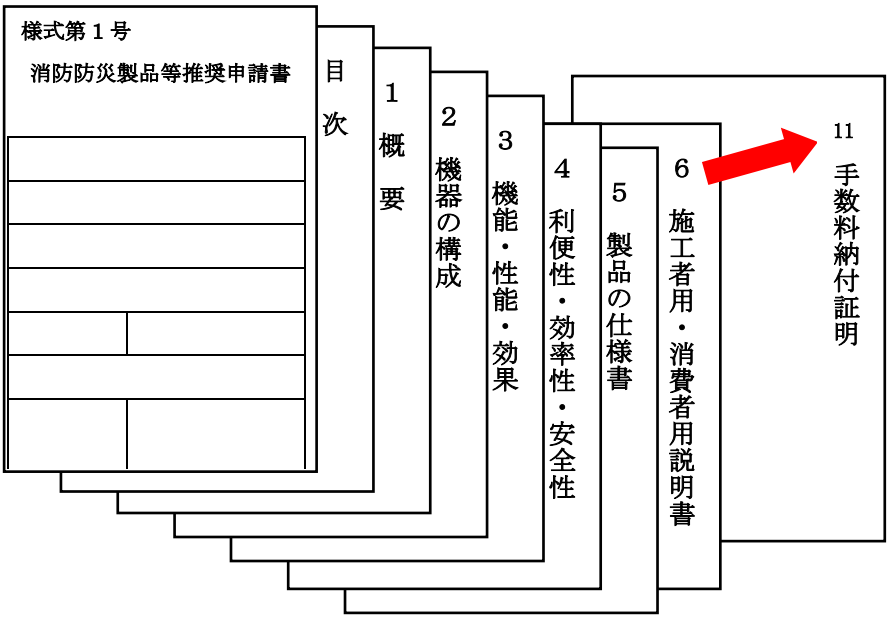
5　申請書類の編纂方法

目次（作成例１／６）を参考にＡ４判で編纂してください。

※　消防防災製品等推奨申請書(様式第１号)の受付には下記の説明資料を添えて提出していただきます。

1　概要
2　構成
3　機能・性能・効果
4　利便性・効率性・安全性の向上
5　製品の仕様書(製品パンフレット等含む。)
6　施工者用説明書、消費者用説明書
7　検証データ(第３者機関の証明書類含む。)
⑴　各部品の検査結果
⑵　部品の検査機器の性能試験結果
⑶　製品出荷検査方法
⑷　製品出荷検査機器の性能試験結果
8　製造工程表(QC 工程表(部品搬入～出荷))及び各作業手順書
9　賠償責任保険証(写し)
10　会社概要(パンフレット等)
11　手数料の納付証明

※　準備に時間がかかる場合は担当者へご相談ください。
⇒　推奨要件⑴、⑶、⑷等の詳細確認



「消防防災製品等推奨申請書」は資料とともにＡ４紙ファイル等に左綴じでご提出ください。